

2025年度 (公社) 新潟県栄養士会 村上支部 事業報告



事業 公益1 えいようしのこども食堂

日時 2025年7月30日 (水) 8:30 - 15:15

会場 山辺里学童保育所

従事者 7名 (医療1名、福祉1名、行政4名、
地域活動1名)

「えいようしのこども食堂」開催のご案内

こんにちは。私たちは新潟県栄養士会村上支部の栄養士・管理栄養士です。この度、山辺里学童保育所に通われている児童を対象に「えいようしのこども食堂」を村上市と共催で企画させていただきました。野菜たっぷりのカレーを用意しますので、たくさんの児童に参加していただけたらうれしいです。一方で村上地域では子供たちの肥満率が全国よりも高いことが課題になっています。その原因として、おかしやジュースの食べすぎ飲みすぎ、また、朝ごはんの欠食が考えられます。「えいようしのこども食堂」では、これらの課題の解決のために子供たちと一緒に考える食育も実施します。たくさんの子供たちの参加をお待ちしていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

なお本事業は、ツルハグループ「こども食堂ゆたかさ基金」による助成金、および、一般社団法人日本栄養実践科学戦略機構/ゼスプリインターナショナルジャパンからの協賛を受けて実施いたします。



開催日時	2025年7月30日（水）
11:30	こども食堂開店：栄養士からのあいさつ
11:45	お昼ごはん：やさいたっぷりカレー
12:30	えいようしの食育講話 ・朝ごはんを食べるとどんないいことがあるの？ ・バランスの良い食事を考えてみよう
13:30	こども食堂に参加した児童のかんそう
13:45	こども食堂閉店



28品目アレルギー対応の やさいたっぷりカレー



児童・先生合わせて約60人分の カレーを盛り付け



午前中はプールだった子供達は お腹がぺこぺこ



ピーマンや人参も好き嫌いせず おいしいと喜んでくれました①



ピーマンや人参も好き嫌いせず おいしいと喜んでくれました②



あっという間に1皿目を食べて おかわり列が途絶えません①



あっという間に1皿目を食べて おかわり列が途絶えません②



用意していたお米8kgはからっぽになりました



お昼ごはんの後は食育講話 「朝ごはんの大切さと食事バランス」



学んだことをもとにみんなで バランスのよい食事を考えました



難しいテーマでしたが、いっしょう
けんめいに考えてくれました



考えた食事をみんなの前で発表！



児童代表の2人からこども食堂に参加した感想をいただきました



最後に記念写真をパチリ



みんなたくさん食べて学んでくれて ありがとう

「健康むらかみ2 1」によると、令和4年度の村上市小学生の朝食欠食率は3.2%、児童（小5）における肥満傾向児の割合は18.0%と報告されています。この状況を改善するために、私達、（公社）新潟県栄養士会村上支部は引き続き様々な活動が続けてまいります。地域の皆様にはおかれましては、ご理解ご協力のほど、どうぞ宜しくお願いいたします。

なお本事業は、**ツルハグループ**2025年度夏期「こども食堂ゆたかさ基金」の助成金を受け、かつ、**村上市**との共催により実施いたしました。また、**一般社団法人日本栄養実践科学戦略機構**および**ゼスプリインターナショナルジャパン**の協賛により食育資料とキウイフルーツを提供していただきました。この場を借りて御礼申し上げます。